

活動報告書

2023/04 - 2024/03



NPO法人 月と風と

設立 2006年11月29日
拠点 兵庫県尼崎市口田中1-17-1-506

理事長 清田仁之
理事 4名 / 監事 1名 / 他正会員 8名

[職員] 常勤7名 / 非常勤13名
[利用者]34名
※2024年3月末日

団体概要

「月」ように、誰かの力を借り、誰かの道を照らす。
「風」のように、楽しく優しい音楽を奏でる。一人ではなく、みんなで一緒に。

「月と風と」には、そのような意味が込められています。

人は存在そのものが「希望」であると考えた時、しょうがいのある方も、
生きづらさを感じている方も、誰もが誰かの「希望」になりえます。

月と風とでは、そんな、ひととひとの関係性をつくっていきたいと考えています。
重いしょうがいのある方が暮らしやすいまちは、誰にとっても暮らしやすい。

みんなで関わり合うことで、新しい価値をつくっていく。
わたしたちは、そんな地域づくりを目指して活動を続けています。

◇ ミッション（社会で実現したいこと）

重いしょうがいのある人が暮らしやすいまち

◇ ビジョン（ミッションが実現した時の状態）

お互いの違いを楽しみあえる”おもしろがりラリー”があふれている

◇ バリュー（大切にしたい価値観）

みんなで関わり合うことで新しい価値をつくっていく

やってみる / 伝えつづける

楽しげ・おもしろがる・自分から動く・人と関わる・対話をする勇気を持つ

・否定せず聴く&伝える

活動内容

「ちがいをおもしろがりながら」「ごきげんに暮らせる」社会
ひととひととで関わり、一緒にぎゃははと笑い合いながら、自分らしくいることができる

ヘルパー派遣（生活）

枠にとらわれず思いに寄り添いながら、制度だけでは満たされないニーズを発掘し、明日が楽しみになるお手伝いをしています。

「小さく」「たくさん」「えりべる」社会

思いの実現のために、いろんな選択肢がある中で、自分なりに進めることができる

しごとづくり（お店・モノ）

チャリティショップ（古着販売）の運営を通して、しょうがいのある方の「しごとづくり」とチャリティ文化の醸成を進めています。

「風通しよく」「モノ言える」社会

いろいろな人と関わる・小さな声が大切にされる 雰囲気/仕組み/工夫がある

場づくり（表現・関係性）

しょうがいのある方も含めた「みんな」が、楽しく交流できる・自分らしく表現できる機会を作っています。

■ ふくしのまち園田

“ おもしろがりラー ” あふれる、
チャリティ文化のあるまち

- ・チャリティショップ 8店舗！
- ・寄付 1,000万円/年
- ・お金がなくても土日遊べる

2030

- ・チャリティショップ 4店舗！
- ・寄付 600万円/年
- ・学校や教育関連施設でチャリティ体験できる

2025

2023

- ・チャリティショップ
車いす店員&ボランティアでふくるを運営！
- ・寄付 400万円/年
- ・こども&ご近所福祉事業所とのつながりづくり

2019

- ・チャリティショップ ふくるOPEN！
- ・寄付 300万円/年
- ・提供する/働く/買う=チャリティ

2023年度 方針：やってみる！2023 達成目標と活動実績

達成目標と活動実績

【全体】

- 月1発信チャレンジ・・・SNS投稿*年158回 ⇒ 年118回 (75%達成)
- 体験会/説明会/強化合宿・・・ケアスタッフ*1名採用 ⇒ 1名採用 (100%達成)
・・・登録ヘルパー*月70H増 ⇒ 月10H増 (14%達成)
- 助成金・・・申請*年2つ以上 ⇒ 年2つ (100%達成)

【運営】

- 理念の浸透・・・寄付収益*600,000円 ⇒ 949,189円 (158%達成)
内部：振返り/全体研修/個人目標 外部：SNS/紙面等

【ヘルパー/育成事業】

- 利用者アンケート・・・企画化*年9個 ⇒ 年5個 (56%達成)
- ケアスタッフ研修・・・実施*年5回 ⇒ 年5個 (100%達成)
- 登録ヘルパー声かけ・・・強化*声かけ率100% ⇒ 80% (80%達成)
- 強度行動障害支援者養成講座・・・開催*年4回⇒ 年4回 (100%達成)

【チャリティショップ】*知ってもらおう！

- INSTAGRAM・・・投稿*年158回以上 ⇒ 年132回 (84%達成)
- 売上・・・店舗*年2,850,000円 ⇒ 年2,654,815円 (93%達成)
- 売上・・・その他*年360,000円 ⇒ 年403,766円 (112%達成)

【ミーツ・ザ・福祉事業】

- 11/18 開催！・・・参加者2,500人 出店49団体/56ブース ステージ13グループ
 - ・説明&意見交換会*6/15『恋するミーツ』29名、6/25『ミーツ・ザ・すぽると！』34名
 - ・オープンミーティング*7月37名、8月19名、9月30名 ・実行委員会*計9回/123名
 - ・新喜劇*7月オーディション30名、8-11月稽古10回、別公演2回（豊中/園田）
 - ・ボランティア説明会*10月25名 ・ポスティング*10月10名 ・ふりかえり会*1月15名

2023年度＊活動ハイライト！①



4月事務所移転／ふくる交流会＊ピクニック

5月定期総会

6月説明＆意見交換会＊恋するミーツ&すぽると！



7月劇場型銭湯2023／ミーツザ新喜劇オーティション

8月7アクションショー／SGDs授業／声のないお店

9月ふくるフェス＊ほぼ2000日祭



2023年度＊活動ハイライト！②



10月 本人宅からこんにちは
あまようトライやるウィーク
11月 ミーツ・ザ・福祉
伊丹特別支援トライやるウィーク
12月 キフブソカカ 探究開始
ふくるとり棚づくり



1月 ふくる 新年交流会 / ヘルパーBAR / 全体研修
2月 キフブソカカ ＊ 中間報告会 / リサイクル工場見学
3月 キフブソカカ ＊ 最終報告会 / 次年度計画づくり



2023年度＊活動ハイライト！③



体験ツアー＊毎月更新
 強度行動障害支援者養成研修＊年4回
 月イチ現代美術館＊ときどき



講演や講座、授業にも、
 たくさん呼んでいただきました！



・地域にも、たくさんあふれました！



ヘルパー派遣 / 育成事業

【目的】 枠にとらわれず思いに寄り添いながら、制度だけでは満たされないニーズを
発掘し、明日が楽しみになるお手伝いをする

理想の状態

現状と課題

① ヘルパーが制度の枠にとらわれず、
気軽に「おせっかい」をしている

※「おせっかい」＝「制度外」
ヘルパーが自発的に行うこと

⇒ヘルパーが不足しており「おせっかい」
がおこしにくい。

⇒登録ヘルパーとのコミュニケーションや
情報共有が不足しており、活動への積極的
な参加につなげていない。

② 月と風との利用がきっかけで、生活
の幅が広がり、豊かになる選択肢が
広がっている

※月と風とが関わらない部分も楽しめている

⇒研修やコミュニケーションが不足してお
り、提案できる選択肢が限られている。

③ 利用者さんがヘルパーに、責任を感
じることなく、やりたいことを気軽
に提案できる

⇒月と風とで行っているヘルパー以外の活
動が伝わっていない。



2023年度
目標！

安心・安全かつ、楽しいことをみんな（登録ヘルパー・
ボランティア含め）と一緒にやる！

活動① 強度行動障害支援者養成講座＊ヘルパー不足解消！

5-6月・8-9月・11-12月・2-3月、合計4回実施、59名の受講がありました。

昨年同様、近隣福祉事業所さんとの連携で行い、新しい採用にはつながりませんでした。月と風との登録ヘルパーの資格取得に活用でき、入ってもらうケアの幅を広げることができました。

活動② ケアスタッフ研修実施＊スキルアップ！困りごと解消！

ケアスタッフ全員で出し合ったアイデアの中から5つ実施しました。

「虐待防止/身体拘束適正化」「アイデア会議」「重心の方へのケア」「ボディメカニクス」「料理」と、バラエティ豊かな内容になり、登録ヘルパーさんの参加も見られ、コミュニケーション促進にもつながったように感じています。それぞれ苦手意識が強かった部分について、新しい視点で工夫していきよう、今後も様々な研修を継続的に行っていきたいと思います。

活動③ 登録ヘルパー声かけ強化＊コミュニケーション不足解消！

例年、日々の活動でバタバタする中で、登録ヘルパーさんに対して、必要な研修や会議以外の活動を知ってもらったり、実際のケアのお仕事でない取り組みにお誘いしたりということが、なかなかできていませんでした。そこで今年度は、すべての「声かけ」を抜けなくできるよう、計画に盛り込んで実施しました。

上半期に指定業務の監査でバタバタしてしまい声かけができなかった場面もありましたが、下半期は順調に行うことができました。中でも1月に開催した『ヘルパーBAR』は、とっても好評で、参加が叶わなかった方からも「次回は参加したい」と言ってもらえることができました。

活動④ 利用者アンケート実施＆企画化＊おせっかい活動を周知！

昨年度に引き続き利用者さんにアンケートを行いました。質問は「スタッフとやってみたいこと」「もし魔法が使えたらやりたいことは？」など。回答があったのは5名で、実際一緒にやってみたのは「動物園に行く」「美容院に行ってみる」「飲み会を開く」「恋人さがし」など。

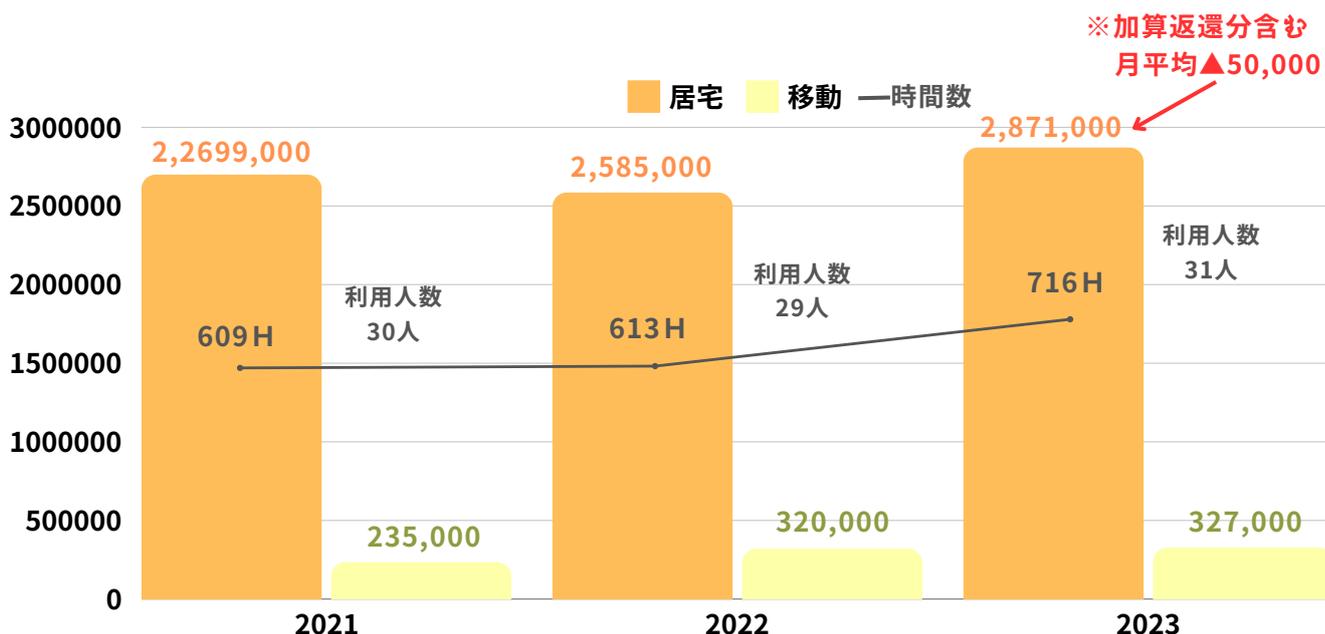
日常的なケアの依頼として行われたものもありましたが、それ以外にも事務方スタッフや外部の人に声かけして実行できたものもあり、いつものケアでの1対1の関係性でない時間を過ごすいい機会にできたと思います。これからも、やりたいことを「気軽に提案できる」関係性をつくっていきよう、枠にとらわれず新しい発想で工夫していきたいです。

< 総括 >

今年度は年度初めに指定業務の事業所監査があり、事前に自主点検をしたところ、取得していた特定事業所加算の要件を一部満たしていない期間があったことがわかり、その後市役所と相談しながら今年度下半期から少しずつ減算分を返還することになりました。

あらためて、制度の適正な運用の重要性を実感する機会になったので、今後も、月と風とのミッション達成にスタッフ全員全力で取り組んでいくためにも、指定業務の適正な運営をしっかりと行っていきます。

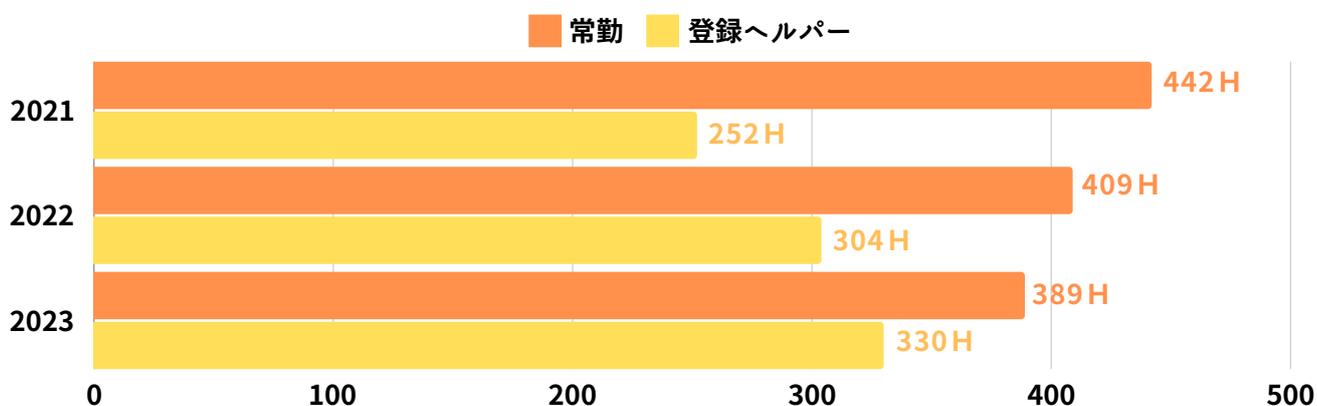
< ケア収益・時間数・利用人数 * 三期比較グラフ > ※ 月平均実績



今年度はケアスタッフ1名採用を見込んで、後半にケアを増やしていく方向の予算組みでした。4月に1名採用できたのですが、8月にベテランスタッフが退職したため、下半期に予算を下方修正しました。

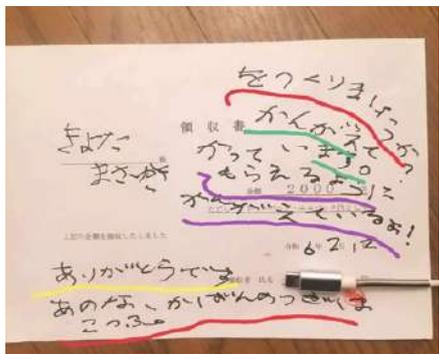
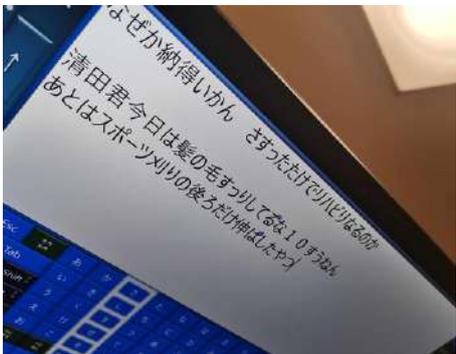
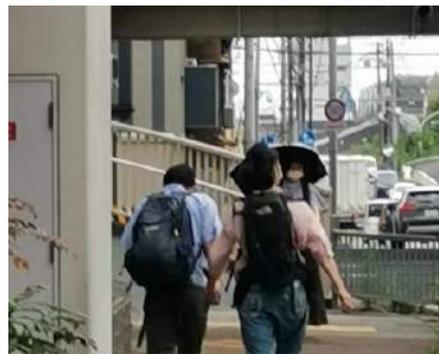
また、登録ヘルパーさんや、ヘルパー活動以外の部分でつながりのできた方から「月風からヘルパーに入りたい」という声が複数あったこと、新しく入ったスタッフが無事に定着してくれたことと、下半期は順調にケアを増やすことができ、前年度より月平均100H増加となりました。

< ケアスタッフ * 三期比較 > ※ 3月末日実績



ここ数年の傾向として、ヘルパー以外の活動を知って、そこからヘルパーとして働いてくれる方が増えています。3年前と比べると登録ヘルパーの稼働率が上がっています。もともと以前から、重いしょうがいのある利用者さんの割合が多いため、すぐに短時間だけ関わるという入り方が難しいという課題がありましたが、ここ数年は、登録ヘルパーさんにも理念への共感性の高い方が増えているので、以前にも増して、より丁寧に関わってもらえている体感があります。

その結果として、長く意欲的に続けてもらっている方が多い印象もあるので、引き続きコミュニケーションの機会をより多く持ちながら、よりよいヘルパー活動につなげていきます。



チャリティショップ事業

【目的】 チャリティショップ（古着販売）の運営を通じて、しょうがいのある方の「しごとづくり」とチャリティ文化の醸成を進める

理想の状態

現状と課題

① いろんな人の「ふらっと立ち寄れる / 行ってみたいと思える / 自分の居場所だと思える」場所になっている。
『ふくる』が、そんな場所としてあり続ける。

- ・車いす店員に会いに来てくれる人増えた
- ・長期的に関わってくれるボランティア増えた

無人販売が好調だが、、、
⇒購入方法など仕組みの説明がうまくできていない。

② 誰でもお店に立てる。

BASEの定期更新を行ったが、、、
⇒売上にはつながっていない。
⇒回収品の活用方法を増やせていない。

⇒商品の充実感にバラつきがある。

③ チャリティがあたり前になっている。
※服だけでなく、人や交流も含めた「地域のチャリティ」が集まりクルクル回っている。

⇒「チャリティ」そのものの認知度がまだ低い
ため、ふくるの発信を強化して認知度向上を目指す必要がある。



2023年度
目標！

チャリティショップを知ってもらう！

・商品充実 ・視察研修 ・イベント ・広報強化

活動① 無人販売拡大/視察*買いやすく&買いたくなる!

以前、限定実施して好評だった『無人販売』を拡大しました。今まで閉まっていた夜の時間帯や土日にも購入できるようになり、「買えるようになって嬉しい」という声をいただけるようになっていました。一方で「購入方法が分かりにくくて買うのをやめた」「盗んでみたいで買いたくない」といった声もあるので、さらに買いやすく、買いたくなる工夫を加えて、もっとたくさんの方にお洋服を手にとっていただけるように改善していきます。

活動② 研修実施/情報交換会参加*新しい工夫を取り入れる!

尼崎と神戸のチャリティショップを運営している人たちで、それぞれの困りごとや地域で起こっていることなどの情報交換ができる場として、『CS向上委員会』を月に1回程度開き、横のつながりづくりを行いました。その中で、服のリサイクル工場の見学に行く流れもでき、集めた服のさらにその先がどうなるのか、どんな活用法があるのかなどを知ることができました。また、店づくりの参考に新しくオープンしたチャリティショップにも、スタッフみんなで視察に行きました。品揃え・品質・値付け・ディスプレイ方法等、とっても参考になりました。

活動③ イベント出店/フェス開催*チャリティをあたり前に!

今年度のイベント出店は、10回のうち6回が新規の出店依頼だったので、さらに新しい場所でふくるのを知ってもらうことができました。また、オープンから5年、約2000日を記念して『ふくるフェス*ほぼ2000日祭』も行うことができました。コロナの影響で1周年などのイベントを行うことができなかったため、約3年ぶりのふくるでのイベントでした。

関わってくださっているボランティアさんや車いす店員さんからふくるにまつわるお話をしてもらったり、初めて常連さんにもイベントに参加してもらうことができ、お買い物をするだけの場所ではなく交流できる場所になっていると感じることができました。

活動④ 広報強化*お店に来れない人&SNSしない人にも!

昨年度に引き続き、広報の強化を行いました。INSTAGRAMでは、日頃のふくるの様子やお店でのお客さんとのエピソードトークなどを中心に発信し、年間で132回投稿することができました。

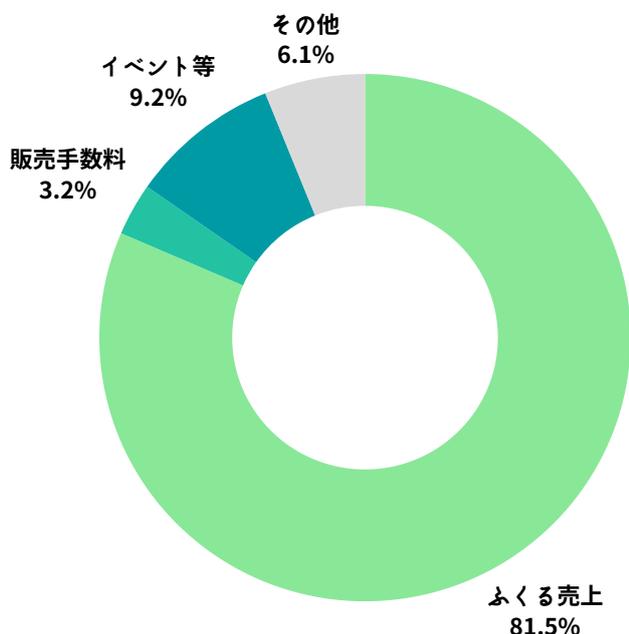
一方で、ふくるのメインユーザーは70歳以上のシニア世代のため、ほとんどの方がSNSをしていません。お店に来てくださった方に対しては『ふくる新聞』を発行し、出店や交流会など、店舗にきてだけでは知ることのできない情報も知ってもらうことができました。

< 総括 >

特別支援学校のトライやるウィークや中学校のSDGS授業、高校の探求学習など今まで関りが薄かったユース世代と関わるが増えたり、イベント出店や視察など外に出ていく機会が多くあり、広く知ってもらうにはこちらから出向くことも大事だと感じました。

一方で、人手不足や作業工程の多さなど運営する上で解決しなければいけない問題が残ったまま、納品数の確保や価格設定の見直しなどの抜本的な軌道修正を行うことが難しく、店舗売上は、前年・予算ともに下回ってしまいました。2024年度は運営方法の見直しをしていく必要があると感じています。

< 売上内訳 * 年間 >



- **ふくる売上 2,654,815円**
予算比93% 前年比96%
- **販売手数料 104,700円**
予算比56% 前年比57%
- **イベント等 299,066円**
予算比61% 前年比119%
- **その他 199,556円**
予算比-% 前年比201%

イベント企画講師代
取材対応および誌面への寄稿謝礼学
校授業等謝礼など

< ふくろのいろいろ * 月平均 >



2023/04-2023/08

4月 交流会*ピクニック@猪名川公園
やまなみ工房施設長トークイベント
&出店@武庫西生涯学習プラザ

5月 つかしん出店*2DAYS

6月 ゆるえん祭出店@ユース交流センター

7月 ◇園田中学校*SDGS授業

8月 ファッションショー企画協力
@立花南生涯学習プラザ

◇ヤシノキお仕事体験



2023/9-2023/10

9月 ユースフェス出店@ユース交流センター
ふるフェス『ほぼ2000日祭』@ふる
◇園田中学校フィールドワーク
◆ベイコム『わが社へようこそ』放送

10月 AMA WORLD FES出店
@阪神尼崎駅前
◇あまよう特別支援学校
トライやるウィーク
◇百合学院中等部SDGS授業



2023/11-2024/03

11月 インクルーシブフェス出店@スカイコム広場
ミーツ・ザ・福祉出店@橘公園野球場
◇塚口中学校SDGS授業
◇吹田東高校探究学習
◇伊丹特別支援学校トライやるウィーク
12月 冬の味覚祭り出店@尼崎市公設地方卸売市場
◇塚口中学校フィールドワーク

1月 ふくる新年交流会
@アートスペースIPPO
◇常陽中学校SDGS授業
3月 AMUMA出店@橘公園
◆すごいすと*記事掲載



2023年度 総括

【活動方針】 やってみる！*2023

1 運営面

上半期は、4月に事務所移転、6月に介護部門の指定業務監査があり、バタバタと時間が過ぎていきました。監査では、事前の自主点検で、取得していた加算に満たしていない項目がある期間が約3年間あることがわかり、過去に遡って加算の区分変更をしないといけなくなったため、差額の約180万円を返還することになりました。その内容は、支援区分が一定以上の重いしょうがいのある方の利用割合が一定数以上であることを、年平均で確認する必要のある項目だったのですが、利用者さんの生活状況の変動によって大きく変わってしまう指標にも関わらず、毎年度正確な数値を確認ができていなかったことが原因でした。

下半期は、上半期に遅らせた計画の実行や、取り組めなかった「やってみる！」を行いました。「やってみる！」として実施した『キフブンカカプロジェクト』は、スタッフ全員が共通項にしやすい「寄付あつめ」をテーマに、探求学習の手法を取り入れチームに分かれて実践し、新しい学び獲得とチームビルディングの促進が狙いでした。「そもそも『寄付』とは何か？」「困りごとでないGORAKUに寄付は集まるのか？」など、それぞれのチームメンバーの特色のある問いが立ち、それを自分たちで深めるいい機会となりましたが、「実施期間が短かった」「チームとしてのゴール設定が不明瞭なまま進めてしまった」「成果を具体的に設定できなかった」等の課題が残りました。

2 チームづくり

年始にケアスタッフ1名を採用できましたが、8月にベテランスタッフの退職、11月にチャリティショップ事業をメイン業務にしていたパートスタッフの退職があり、あらためて『チームづくり』を考え直す必要があることを実感した一年でした。

ミッション達成にむけて、様々な角度から視野広く新しい取り組みにチャレンジすることが重要な月と風との活動において、これまでも、少人数、かつ、個々が身軽に動いていくために、そのための『チームづくり』が何より重要になると考えてきました。しかし、年々多岐に渡ってボリュームが増していく業務や、メンバーの入れ替わり等により、その時間づくりが難しくなっていく現状がありました。

今後は、その解消のために、もう少し長期的な視野に立ち、これまでと同様に理念の共有をしっかりと行いながら、メンバー全員でできる限りの課題を共有し知恵を出し合い、全員の強みを活かして活動できるような『チームづくり』を行っていけるよう進めていきます。

3 財務状況

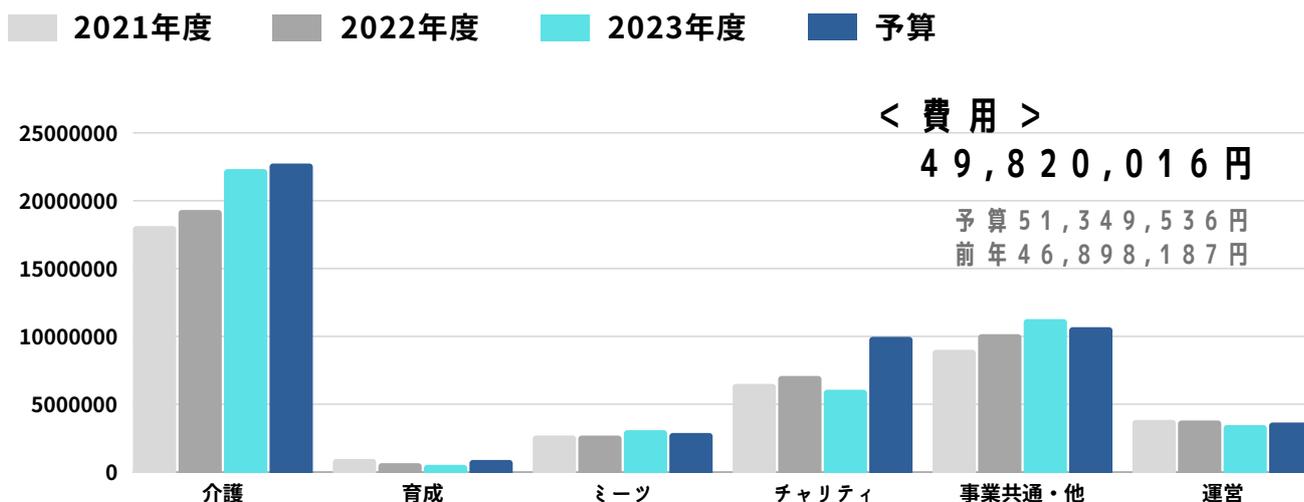
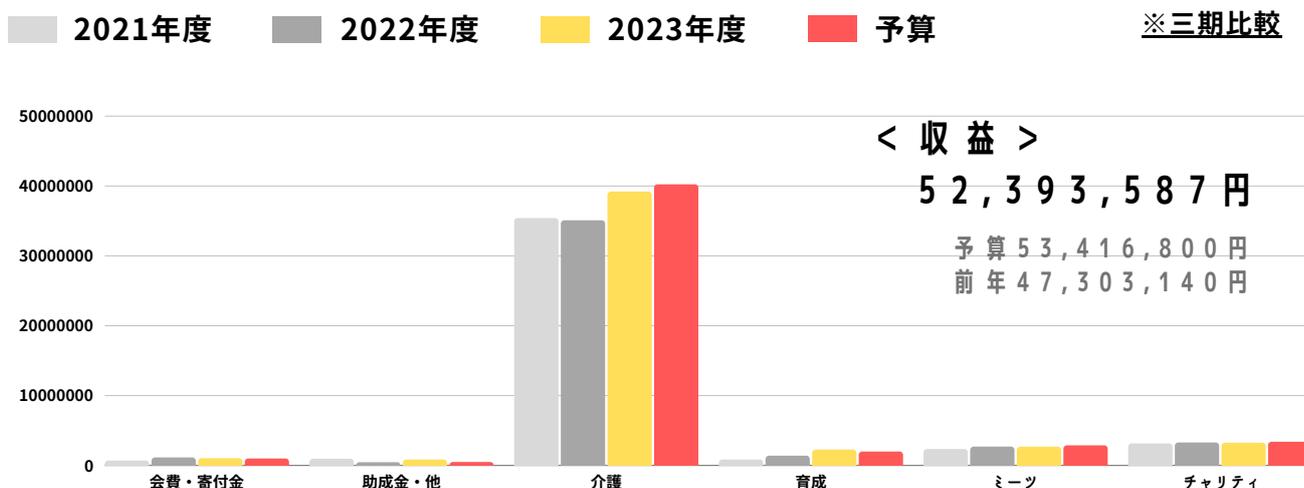
収益が予算比98.1%前年比110.8%、費用が予算比97.0%前年比106.2%、経常増減額は予算2,067,264円に対して決算2,573,571円となりました。収益・費用ともに予算達成には至りませんでしたが、どちらも前年を上回る結果となりました。

収益については、8月にベテランケアスタッフの退職があったため、下半期は介護部門の予算を約100万円下方修正し、およそそのように推移しました。費用については、ケアスタッフに加えパートスタッフの退職や休職があったことが一番大きな要因となり、予算より約150万円減額しています。

また、介護給付費の加算変更による過誤調整は今年度20万円の返還を行いました。今後約2年半かけて残りの160万円を返還する予定になっています。

その他、チャリティショップ部門は、引き続き人手不足解消のメドがたっていないため収益も減少傾向にありますが、その分、介護収益が前年度より増加しているため、大きく収支バランスが崩れることはありませんでした。

また、強度行動障害支援者養成研修の受講人数と、学校や行政からの講義依頼が増加傾向にあるので、その部分をできるだけ逃さず収益につなげていきます。



2023年度 活動計算書(報告書)

2023年04月01日～2024年03月31日(配賦)

特定非営利活動法人 月と風と 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

	科目		金額
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
受取会費			
	正会員受取会費	90,000	
	賛助会員受取会費	3,000	
	受取会費計		93,000
受取寄付金			
	資産受贈益	3,058,581	
	- 衣料品		
	受取寄付金	732,386	
	- 一般寄付金		
	- ミーツザ福祉使途指定寄付金	215,803	
	- チャリティショップ使途指定寄付金	1,000	
	受取寄付金計		4,007,770
受取助成金等			
	受取地方公共団体補助金	118,000	
	- 障害福祉サービス関連給付金		
	受取民間助成金	470,000	
	- ひょうごコミュニティ財団		
	受取助成金等計		588,000
事業収益			
	居宅介護事業収益	34,446,278	
	- 介護給付費		
	- 処遇改善臨時特例交付金	60,000	
	- 自己負担金	407,279	
	移動支援事業収益	4,275,634	
	- 地域生活支援給付費		
	- 自己負担金	18,711	
	ヘルパー育成事業収益	2,277,150	
	- 参加料(イベント/講座等)		
	ちいきづくり事業収益	109,840	
	- 参加料(イベント/講座等)		
	ミーツ・ザ・福祉事業収益	18,500	
	- 参加料		
	- 協賛金	50,000	
	- 委託料	2,355,000	
	- 出店料	228,500	
	- 売上高	42,750	
	チャリティショップ事業収益	199,556	
	- 参加料		
	- 販売手数料	104,700	
	- 衣類品売上高	2,476,815	
	- 雑貨品売上高	176,000	
	- その他品売上高	2,000	
	- その他売上高	299,066	
	事業収益計		47,547,779
その他収益			
	受取利息	69	
	雑収益	156,969	
	その他収益計		157,038
	経常収益合計		52,393,587
(2)経常費用			
事業費			
■障害福祉サービス事業			

2023年度 活動計算書(報告書)

2023年04月01日～2024年03月31日(配賦)

特定非営利活動法人 月と風と 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

	科目	金額	
居宅介護・移動支援事業費			
	役員報酬	2,613,600	
	給料手当	16,730,722	
	賞与	2,085,432	
	福利厚生費	147,064	
	諸謝金	10,000	
	旅費交通費	34,758	
	会議費	1,040	
	通信運搬費	99,248	
	消耗品費	1,055	
	印刷製本費	76,108	
	修繕費	48,655	
	燃料費	35,355	
	保険料	259,600	
	水道光熱費	47,630	
	支払地代家賃	119,600	
	支払手数料	21,005	
	租税公課	2,200	
	居宅介護・移動支援事業費計		22,333,072
■障害福祉サービス事業計			22,333,072
■ヘルパー育成事業			
ヘルパー育成事業費			
	給料手当	13,364	
	諸謝金	183,500	
	旅費交通費	5,220	
	会議費	3,500	
	通信運搬費	1,464	
	消耗品費	199,878	
	研修費	124,610	
	支払手数料	2,115	
	租税公課	600	
	ヘルパー育成事業費計		534,251
■ヘルパー育成事業計			534,251
■おふろ事業			
おふろ事業費			
	旅費交通費	600	
	燃料費	1,379	
	おふろ事業費計		1,979
■おふろ事業計			1,979
■ちいきづくり事業			
ちいきづくり事業費			
	旅費交通費	64,481	
	広告宣伝費	5,000	

2023年度 活動計算書(報告書)

2023年04月01日～2024年03月31日(配賦)

特定非営利活動法人 月と風と 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

	科目	金額	
	委託費	7,010	
	支払手数料	356	
	ちいきづくり事業費計		76,847
	ミーツ・ザ・福祉事業費		
	役員報酬	100,000	
	給料手当	400,000	
	諸謝金	264,548	
	旅費交通費	2,350	
	会議費	44,480	
	通信運搬費	67,003	
	広告宣伝費	390,650	
	消耗品費	801,868	
	印刷製本費	100	
	燃料費	17,035	
	賃借料	301,565	
	保険料	9,962	
	委託費	662,191	
	支払手数料	21,862	
	支払利息	523	
	ミーツ・ザ・福祉事業費計		3,084,137
	チャリティショップ事業費		
	売上原価	3,058,581	
	役員報酬	435,600	
	給料手当	4,528,370	
	賞与	139,000	
	旅費交通費	11,680	
	会議費	25,609	
	通信運搬費	12,244	
	広告宣伝費	13,850	
	消耗品費	107,644	
	燃料費	25,221	
	水道光熱費	19,194	
	支払地代家賃	738,000	
	支払手数料	11,542	
	チャリティショップ事業費計		9,126,535
	■ちいきづくり事業計		12,287,519
	■共通(決算時按分)		
	事業共通経費		
	役員報酬	771,200	
	給料手当	3,939,811	
	賞与	1,503,503	
	法定福利費	4,304,682	
	諸謝金	5,568	
	旅費交通費	22,278	
	会議費	56,045	
	通信運搬費	30,041	

2023年度 活動計算書(報告書)

2023年04月01日～2024年03月31日(配賦)

特定非営利活動法人 月と風と 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

科目		金額	
広告宣伝費	13,354		
消耗品費	305,517		
研修費	69,050		
印刷製本費	38,055		
修繕費	5,500		
燃料費	535		
水道光熱費	23,816		
支払地代家賃	59,800		
諸会費	30,500		
支払手数料	17,386		
租税公課	300		
支払利息	526		
事業共通経費計		11,197,467	
■ 共通(決算時按分)計		11,197,467	
事業費計		46,354,288	
運営費			
役員報酬	435,600		
給料手当	2,336,658		
会議費	14,828		
通信運搬費	134,444		
印刷製本費	76,108		
水道光熱費	47,630		
支払地代家賃	119,600		
委託費	218,270		
諸会費	24,000		
支払手数料	53,940		
租税公課	4,650		
運営費計		3,465,728	
経常費用合計			49,820,016
当期経常増減額			2,573,571
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計			0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計			0
当期経常外増減額			0
税引前当期正味財産増減額			2,573,571
法人税、住民税及び事業税	82,000		
当期正味財産増減額			2,491,571
前期繰越正味財産額			9,815,182
次期繰越正味財産額			12,306,753

2023年度 貸借対照表

2024年3月31日現在

特定非営利活動法人 月と風と 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

科 目	金 額		
資産の部			
流動資産			
現金	9,920		
小口現金	110,051		
普通預金	8,796,847		
未収金	6,960,239		
流動資産合計		15,877,057	
固定資産			
車両運搬具	1		
保証金	40,000		
リサイクル預託金	8,070		
固定資産合計		48,071	
資産合計			15,925,128
負債の部			
流動負債			
未払金	2,768,337		
預り金	850,038		
流動負債合計		3,618,375	
固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			3,618,375
正味財産の部			
前期繰越正味財産		9,815,182	
当期正味財産増減額		2,491,571	
正味財産合計			12,306,753
負債及び正味財産合計			15,925,128

2023年度 特定非営利活動に係る事業の会計 財産目録

2024年3月31日現在

特定非営利活動法人 月と風と

(円)

科 目	摘 要	金 額		
資産の部				
流動資産				
現金		9,920		
小口現金		110,051		
--レジ現金		110,051		
普通預金		8,796,847		
--近畿労働金庫		7,042,638		
--ゆうちょ銀行		1,194,017		
--振替口座		560,192		
未収金		6,960,239		
--介護給付費		6,041,386		
--尼崎市(移動)		649,662		
--西宮市(移動)		25,604		
--自己負担金		207,728		
--伊丹(移動)		4,380		
--他		8,029		
--販売手数料		10,450		
--衣類売上高		3,000		
--雑貨売上高		1,000		
--その他売上		9,000		
流動資産合計			15,877,057	
固定資産				
車両運搬具		1		
保証金		40,000		
リサイクル預託金		8,070		
固定資産合計			48,071	
資産合計				15,925,128
負債の部				
流動負債				
未払金		2,768,337		
--給料・交通費		2,145,849		
--社会保険料		586,388		
--諸経費		36,100		
預り金		850,038		
--源泉所得税(給与)		90,696		
--源泉所得税(謝金)		14,439		
--住民税		68,300		
--社会保険料		676,603		
流動負債合計			3,618,375	
固定負債				
固定負債合計			0	
負債合計				3,618,375
正味財産合計				12,306,753

計算書類の注記

特定非営利活動法人 月と風と

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2 用途等が制約された寄付等の内訳

用途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は12,306,753円であり、年度末に用途等が制約された正味財産はありません。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
ミーツ・ザ・福祉事業 寄付金	0	215,803	215,803	0	ミーツ・ザ・福祉事業にかかる費用として使用
チャリティショップ事業寄付金	0	1,000	1,000	0	チャリティショップ事業にかかる費用として使用
合 計	0	216,803	216,803	0	

3 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位：円)

科 目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
福祉車両	1	0	0	1	0	1
保証金	40,000	0	0	40,000	0	40,000
投資その他の資産						
リサイクル預託金	8,070	0	0	8,070	0	8,070
合 計	48,071	0	0	48,071	0	48,071